

# 令和4年度環境調査報告書

(ダイオキシン類（大気・土壌）編)

奈 良 県

# 目 次

1. 目 的	.....	1
2. 測定方法	.....	1
3. 調査結果	.....	2
(1) 大気	.....	2
(2) 土壌	.....	4

## 1. 目的

ダイオキシン類対策特別措置法（以下、法という。）第 26 条の規定に基づき、環境中の大気及び土壌についてダイオキシン類の常時監視を実施した。

## 2. 測定方法

### (1) 大 気

「ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル（令和 4 年 3 月 環境省水・大気環境局総務課ダイオキシン対策室、大気環境課編）に準拠。

### (2) 土 壌

「ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル（令和 4 年 3 月 環境省水・大気環境局土壌環境課編）」に準拠。

### 3. 令和4年度の調査結果

#### (1) 大気

##### ○ 測定地点・測定回数

8地点（大和平野北部4地点、中部2地点、南部2地点）において年2回（夏季（7～8月）、冬季（2月））測定を行った。

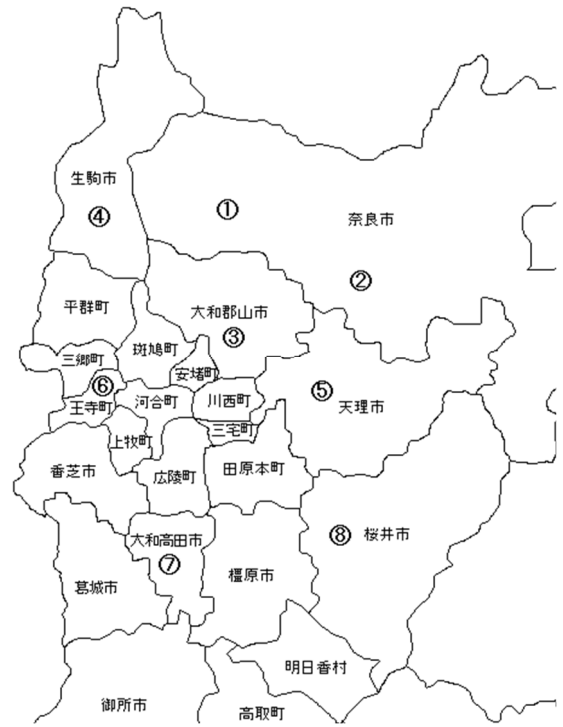


図 1 ダイオキシン類（大気）測定地点

表 1 ダイオキシン類（大気）測定地点

測定地点		測定対象	測定回数	
北 部	①奈良市	百楽園	大気	2回/年
	②奈良市	西木辻町	大気	2回/年
	③大和郡山市	馬司町	大気	2回/年
	④生駒市	山崎町	大気	2回/年
中 部	⑤天理市	丹波市町	大気	2回/年
	⑥北葛城郡王寺町	王寺	大気	2回/年
南 部	⑦大和高田市	大中	大気	2回/年
	⑧桜井市	粟殿	大気	2回/年

○ 測定結果（大気）

全地点の平均値は  $0.012\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ 、年平均値の濃度範囲は  $0.0083\sim 0.014\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$  であり、全ての地点で環境基準（ $0.6\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ ）を下回っていた。

表 2 ダイオキシン類（大気）測定結果（令和 4 年度）

（単位： $\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ ）

調査地点		調査時期		
		夏 期	冬 期	年平均値
北 部	① 奈良市百楽園	0.012	0.013	0.013
	② 奈良市西木辻町	0.013	0.011	0.012
	③ 大和郡山市馬司町	0.0096	0.014	0.012
	④ 生駒市山崎町	0.0095	0.0077	0.0086
中 部	⑤ 天理市丹波市町	0.014	0.0071	0.011
	⑥ 北葛城郡王寺町	0.017	0.011	0.014
南 部	⑦ 大和高田市大中	0.0087	0.0079	0.0083
	⑧ 桜井市栗殿	0.017	0.010	0.014

< 環境基準 >  $0.6\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$

※ 環境基準達成状況は、同一測定点における 1 年間の全ての検体の測定値の算術平均値で評価

表 3 ダイオキシン類（大気）調査結果の経年変化

（単位： $\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ ）

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
年平均値	0.015	0.013	0.023	0.020	0.012
測定地点数	県 : 6 地点 奈良市 : 2 地点				

(2) 土 壤

○ 測定地点・測定回数

9 点（一般環境 6 点、発生源周辺 3）において年 1 回測定した。

○ 測定結果

9 点の平均値は 1.7pg-TEQ/g、濃度範囲は 0.0058～7.5pg-TEQ/g であり、すべての地点で環境基準（1,000pg-TEQ/g）を下回っていた。  
 一般環境として調査した 6 地点の平均値は 1.4pg-TEQ/g、発生源周辺として調査した 3 地点は 2.5pg-TEQ/g であった。



表 7 ダイオキシン類（土壌）調査結果（令和 4 年度）

市町村名		分類	測定回数	ダイオキシン類 毒性等量（pg-TEQ/g）
奈良市	法蓮町	一般環境	1 回	0.17
香芝市	高山台	一般環境	1 回	0.16
	下田西	一般環境	1 回	0.48
	尼寺	発生源周辺	1 回	3.8
安堵町	東安堵	一般環境	1 回	7.5
	西安堵	発生源周辺	1 回	3.8
野迫川村	中	一般環境	1 回	0.030
十津川村	永井	一般環境	1 回	0.12
	小原	発生源周辺	1 回	0.0058

< 環境基準 > 1000 pg-TEQ/g

※ 環境基準達成状況は、同一測定点における 1 年間の全ての検体の測定値の算術平均値で評価

一般環境調査：特定の発生源の影響を想定せずに実施する調査。  
 発生源周辺調査：特定の発生源として一般廃棄物の焼却場を設定し、その周辺において実施する調査。



奈良県エコキャラクター な～らちゃん